

(集印)

労働組合員、並五ハ一倍ナハ全倍ナハナ

(質問)

モ駆レニ要シ。

カモ大、出事ニチ亦不論、闇でハ以モ、又は過五賃此モ以モ、又モ職家ナモ、更に、且出張組合員、駆出宜シ合ハ給付、吾々勞働者ニ必要ヤハニイハ云て或ナセキ不景氣、組合其事ニ沿ハ夫業、本年ニ至リ駆キ得セハ銀

集印者 藤山謙 錄

貴案者 八紳同志會

平、夫業養老組合實績並出張組合員、過五ハ半

滿期一逕可矣

駆使ニ後メ保ハル夫業セリ

合職人ハ自由ニ駆スムハキ問題ニ據テハ勞働立出駆

財團法人協同會大阪支所

其ノ一部カリ

(結果)

中央委員村井小之助ヨリ同志會ニ於テ具體案ヲ作製、之ヲ中央委員會ニ提出、其後ノ處理ヲ新中央委員ニ一任スルコトノ動議出テ一同之ニ賛成可決

5、大正三年度再入者ニ對スル前年度勤績年數加算ノ件

提案者 東京官業

説明者 岩脇佐吉

東京砲兵工廠ニ於テ大正三年六月約半數ノ從業員ヲ解職シ之ガ手當トシテ僅カニ三年未滿十五圓、五年未滿二十圓、十年未滿四十五圓、給年以上八十五圓ヲ支給シタルノミニテ、其翌月再入職セシメタルガ、此ノ者ニ對スル勤績年數前後通算參再三願出ヅルモ一旦手當金ヲ給シタリトノ理由ニ依リ、當局ハ之ヲ採用セザルニ依リ之ガ實現ヲ計ル